



新役員決定

—真摯に、愚直に—

浄土真宗本願寺派

仏教壮年会連盟 理事長

三嶋 統吾



評議員としての二期目。昨年までは広報委員会を担当させていたた
きましたが、今期は副理事長として及ばずながらこの大役に取り組ま
せていただることとなりました。

親鸞聖人七百五十回大遠忌の法要行事がいよいよ終わる来年から
は、仏教壮年会連盟としての本来「あるべき姿」とは、全国の各教区・組・寺
院との連携を一層深め、心に染み入るようご聴聞の機会を増やし、
住職方と一緒にになって仏教壮年会の活性化に取り組んでゆくこと、と
考えております。

真宗のみ教えをありがたく頂く生活実践者が、一人でも多く増えて
ゆくことこそ、この荒廃した社会を立て直していく大切な道であると
心得ています。

「東日本大震災」より九ヶ月が過ぎました。被災された皆様にあらためて
深くお見舞い申し上げ、被災地域の一日も早い復興を心より願っています。
浄土真宗本願寺派仏教壮年会連盟は、新体制で二期目を迎え、本年度よ
り理事長を仰せつかりました。本年は、親鸞聖人七百五十回大遠忌法要の
年であります。この五十年に一度の節目に、理事長として関わることでの
きるご勝縁に、心より感謝いたすと共に責務の重さも感じております。理
事長というよりも、代表世話人として、真摯にかつ愚直に取り組んでいこ
うと思っています。

九月三日(土)本願寺御影堂にて開催いたしました「親鸞聖人七百五十回
大遠忌法要記念第二十回全国仏教壮年大会」は台風十二号の影響にも関わ
らず、全国から約一六〇名の皆様にご参加いただき、心より御礼申しあ
げます。併せて、台風の豪雨によって被災された皆様に深くお見舞い申し
あげます。

仏教壮年は、基幹運動の推進者であり、綱領の指示する方向が活動の原
点にあることを、あらためて確認したいと思います。連盟が名実ともに、主
体性をもち、自立した組織として活性化していくには、会員皆様のご尽力
に負うこととなり、ご苦労をお掛けすることになると思いますが、今後尚
一層のご指導、ご協力をお願ひいたします。

兵庫教区の平井孝彦です。山中副理事長と共に三嶋理事長を支え
ていただきたいと思います！

折しも、第二期のスタートを前に東北・関東地方を襲った東日本大
震災は、科学万能の人間社会を根こそぎ覆し、いつも簡単に生命を奪
う、自然の驚異をさまざまと、見せつけられました。我々、仏教の役割
は、親鸞聖人のみ教えを聞き、お互いが、この痛みの共感を通して響
き合う「いのち」に寄り添うことです。

私自身も、心豊かな社会をめざす仏教活動の一助となれるように努
力します。



第7号

2011(平成23)年
12月20日発行発行所
京都市下京区堀川通花屋町下ル
仏教壮年会連盟広報委員会

題字:理事長 三嶋 統吾

二〇一一(平成二十三)年四月より
昨年度までの四名の活動推進講師(大
阪教区小林顯英、安芸教区高橋哲了、
福岡教区松月博宣、大分教区藤井邦
磨)に加え、新たに二名の講師にご就
任いただき、六名体制となりました。

新たに二名の連盟講師が就任！

活動推進講師 石本 龍憲

プロフィール

東海教区(第一連区)
東京仏教学院講師
中央キッズサンガ推進委員会委員
員弁組基幹運動推進相談員
中央キッズサンガ推進委員会委員

活動推進講師 南莊 乗宏

事務局よりのお知らせ

下記のとおり、仏教壮年会連盟の行事が開催されますので、お知らせいたします。

「2011(平成23)年度 仏教壮年会連盟 中央研修会」

- ◆期日 2012(平成24)年2月18日(土)～19日(日)
- ◆会場 京都・本願寺 聞法会館(宿泊 聞法会館)
- ◆対象者 各教区2名(沖縄県宗務特別区含む)



ホームページを覗いてみませんか?? (今すぐ、アクセスを!)

仏教壮年会連盟のホームページでは、
時事的な記事を随時配信していく予定です。

まだ、ご覧になられたことのない方は
一度覗いてみられてはいかがでしょうか。お待ちしております。

連盟ホームページ

<http://www.hongwanjibussou.jp/>

皆で『朋友』を作っていきましょう！

本機関紙『朋友』では皆さまからのお便りをお待ちしております。
ご意見ご感想の他、ご自分のお寺や組の活動報告など、
どしどしお寄せください。

宛先
浄土真宗本願寺派仏教壮年会連盟事務局
〒600-8358 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内
TEL:075-371-5181(代) FAX:075-351-1211
メールアドレス : bussou@hongwanji.or.jp
(名前・連絡先等をご記載のうえ、郵送、ファックス、メールにてお寄せください。)